

学位被授与者氏名	久保田 百合子 (くぼた ゆりこ)
論文題目	色彩から読む『怒りの葡萄』—スタインベックの生命観を中心に—
論文審査結果の要旨	<p>スタインベックの小説を色彩語の視点から分析する試みは、すでに複数なされており、必ずしも目新しい着眼点ではない。しかしながら、特定の少数の色彩語に注目して、色彩語と、それが用いられている文脈との関連性の点から、作品を俯瞰的に分析する試みは、過去においてなされたことがない。この点で論考の独創性を評価できる。また、作品の俯瞰的な分析を、特定の色彩語に着目して行うためには、当然ながら膨大なデータベースの作成が不可欠であり、その作業を誠実に行った姿勢も評価に値する。また、単語がどのような基調と共に使用されているかに関する論考も、説得力を伴ったテキスト分析と共に展開している。また、その論考の際には、スタインベックの書簡や日記からの引用が適切になされており、論考の説得力を高める効果を挙げている。紙数の関係で、取り上げられた色彩語は二単語のみではあるが、『怒りの葡萄』に関する完全に新機軸の解釈を提示できた点は高く評価できる。以上の諸点を勘案して、本論文はA評価とする。</p> <p>平成28年2月22日に、北九州市立大学北方キャンパス本館E-313教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(英米言語文化)として十分な内容であると判定した。</p>